

なばり

2014年(平成26年) 3月16日発行

主な内容

- 2……市政功労者などを表彰、名張市体育協会いきいき教室
- 3……狂犬病予防注射、ふるさとい〜な
- 4……集団がん検診定期予約案内、消費税引き上げ料金改定

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp ㊚http://www.city.nabari.lg.jp

1954



市制施行を祝うパレード



伊勢湾台風で大きな被害



桔梗が丘住宅造成始まる



国道165号線開通



年間人口増加率日本一に
小中学校の開校が相次ぐ



名張市立病院が開院



合併の賛否を問うシンポジウム



15地域づくり組織が地域ビジョン策定

名張市は 誕生60年

名張市は住民一人ひとりのまちを愛する心を支えられ歩んできました。1954年(昭和29年)に誕生した名張市は、今年3月31日で市制施行60周年を迎えます。伊勢湾台風や財政再建など幾多の困難を皆さんと共に乗り越えながら、大きく発展してきました。

さらなる名張躍進に向けて、市民の皆さんとともに新たな一歩を踏み出したいと思えます。

関 総合企画政策室 ☎63・7389



2014～ あしたへ 躍進 なばり

ごあいさつ ～市制施行60周年を迎えるにあたって～



名張市議会議長
石井 政

市制施行60周年を迎えるにあたり、名張市議会を代表してごあいさつを申し上げます。

名張市の60年間の道のりは決して平坦なものではなく、財政再建団体への転落や伊勢湾台風による甚大な被害など、幾多の困難を市民が一丸となって乗り越え、着実に都市基盤整備を進め、人口8万人余の都市として発展、成長してまいりました。近年においては、単独自立の道を選んだ名張市にとって非常に厳しい財政状況が続いてまいりましたが、自主自立に



名張市長
亀井 利克

記念すべき60周年を迎えるにあたり、市民の皆様とともに心から喜びを分かちあい、また、今日の名張市を築いてこられました多くの先人たちのご努力に感謝をささげたいと思います。

名張市は、これまで国から地方へといった地方分権の流れの中、将来を見据え、生活者を起点とした住民自身の自己決定と自己責任による住民が主役のまちづくりを進めてまいりました。

よる都市内分権の推進など、皆様のご理解とご協力により克服してきたところで。

国の経済は、ようやく明るい兆しが見えてきましたが、地域経済や家計に及ぶには至っていません。また、少子高齢社会の進行により、今後も不安定な状況が続くものと予想されます。私たち地方の努力とともに、国の経済政策などにより地方に好循環をもたらすよう期待してやみません。市議会として暮らせるよう、市民の皆様が安心して暮らせるよう、議決機関としての役割と責任を果たしてまいります。

今後とも、市民の皆様とともに「明日の名張の躍進」に向け、議員一丸となって全力を注いでまいりますので、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今後とも、少子高齢社会の進行や先行き不透明な経済状況など厳しい環境が続く中、地方自治体は、将来にわたって持続可能な安定した運営が求められます。60周年を機に、住民自治がますます成熟し、地域づくり組織、NPO、企業など多様な主体が連携・協働し、互いに結びつき、網の目のように市全体を覆うことで、人と人が支えあう高度な住民自治に裏付けされた「福祉の理想郷・名張」の実現が可能になると信じております。

さらなる70周年、80周年、そして100周年と、名張躍進に向けて市民の皆様とともに新たな一歩を踏み出したいと思えます。今後とも、市政に対しご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。